

福田小学校だより

NO. 24
(本年度最終号)

平成30年

3月23日

文責：学校長

卒業・修了おめでとう！



平成29年度が終わりました。この1年間、保護者や地域の皆様には、学校教育へのご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございました。何よりも、子どもたちに大きな事故や事件がなかったことに安堵しています。様々なところで、子どもたちを見守り支えていただいたことに深く感謝申し上げます。

昨年4月、新任校長としてこの福田小学校に赴任したのが、昨日のことに思えます。「一番は子どもたちのために」を合言葉に、学校職員と一緒に全力で取り組んできましたが、果たして保護者や地域の皆様の期待に十分応えられたかどうか…。

今年度の取組の評価検証をしっかりと行い、新年度も心を新たにしていきたいと思いますので、変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

■感動の卒業式

この1年間、最高学年として学校を引っぱってくれた13名の6年生が巣立って行きました。私にとっては、校長として初めて卒業させた子どもたち。また、たった1年間のおつき合でしたが、一生の思い出となる子どもたちです。別れは当然やってくるものですが、本当に寂しい想いでいっぱいです。

卒業生の未来に幸多きことを、心からお祈りしています。卒業生の皆さん、いつでも小学校に遊びに来て、元気な顔を見せてください。先生方は、皆さんが来るのを心待ちにしています。卒業おめでとう！

なお、来年度の新1年生入学者は23名で、全校生は若干の増となります。

※本校の卒業式の映像は、4月19日から3日間、KCVで放送されます。是非ご覧ください。

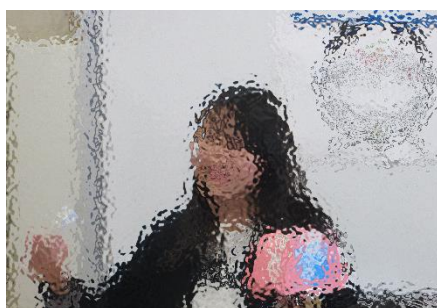
■「歯磨き教室」(4年生)

乳歯が永久歯に生え替わる時期は4年生頃です。生えたばかりの永久歯は歯磨きが難しく、また虫歯になりやすいとのことです。そこで、健康委員会が中心になって、4年生の子どもたちに歯磨き教室を開催しました。

3月8日の給食後に、「歯の染めだし」と「磨き残しチェック」を行い、その後1週間の「歯磨き週間」を経て、再度の「歯の染めだし」と「磨き残しチェック」を行いました。さらに、学校歯科医の藤原国弘先生にご協力をいただき、「歯磨き指導」と「歯磨きチェック」も行いました。

「生涯にわたり自分の歯を20本以上保つことで、健やかで楽しい生活をすごそう」という『8020(ハチマル・ニマル)運動』が、厚生労働省により推進されています。子どもたちは、自分の歯磨き方法を確認し磨けていないところを意識して、上手に歯磨きができるようになりました。子どもたちにとっては先の長い話ですが、80歳まで20本の歯を維持できるよう、意識して続けてほしいものです。

※「歯磨き教室」の映像はKCVのワイドニュースで放映されます。(3/29～4/1)



■登下校の安全確保

加東市内で2月末から3月始めの間、4件の重大交通事故(うち1件は登校中の小学生の重傷事故)が発生し、加東警察署が「緊急事態宣言」を出しています。本校児童が巻き込まれる交通事故は、近年起こっていませんが、決して油断はできません。

子どもたちの登下校については、日頃から区長さんや民生委員さん、老人クラブさん、見守り隊の皆さんなど、多くの方にご尽力をいただき、安全の確保ができています。本年度も、事故なく無事に登下校ができました。本当にありがとうございました。心からお礼を申し上げます。

学校でも登下校中の安全確保にむけ、子どもたちへの指導を日常的・継続的に行ってまいります。新年度からも多くの皆様のご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



新班長交代式

※4月の行事予定は前号をご覧ください。